



千葉県議会議員(千葉市中央区)

# はじめ あみなか 肇

明日の県政を変える!

6月定例県議会・東日本大震災特集(7・8月)号

〒260-0805 千葉市中央区宮崎町663-2-604

### プロフィール...

1972年千葉県銚子市生まれ 38歳

#### 学歴

慶應義塾大学法学部政治学科卒業  
政策研究大学院大学政策研究科修了

#### 職歴

千葉市職員・総務省事務官

#### 現在

県議会総合企画水道常任委員会委員



<http://aminaka-hajime.net>

## 6月定例県議会開催 震災・放射性物質への対応に最重点

6月15日に6月定例県議会が召集され、7月8日までの延べ24日間にわたり開催されました。今回は東日本大震災からの復旧、未だ収束のきざしが見えない福島第1・第2原子力発電所の事故等を受けて、平成23年度になってから3回目となる補正予算案など計16議案が上程・可決されました。

### ●主な日程

月 日	議事内容等
6月15日	開会・議案提案
16日~20日	議案調査
21日~28日	代表・一般質問
29日~7日	常任委員会
7月8日	採決・閉会

## 補正予算案 総額328億円 放射性物質総合監視体制の整備へ!

今回の補正予算案の主要な内容は、放射性物質の総合監視体制の整備、大震災による被害を受けた商工業者・農業者等への支援となっています。総額は約328億円で、補正後の予算額は約1兆6467億円となります。

放射性物質の測定との関係では、大気、海水、水道水、農林水産物、食品、工業製品等における総合的な監視体制の整備として、7400万円が計上されています。主なものでは、携帯可能な放射線量測定機器(サーベイメーター)35台分等として、2100万円余が計上されています。これは、県大気保全課に5台、地域振興事務所に30台を整備し、測定を希望する市町村に貸し出しを行うものです。



サーベイメーター

しかし、日常生活レベルでの放射線量の測定については、5月の臨時県議会以前から、県民の皆様及び県議会の各会派からも、強い要望が出されていました。また、当然、臨時県議会においても、各会派から放射線量の測定について強く要望が出されて

いました。

今回の補正予算はこれらに応えるものですが、5月の補正予算で措置しておけば、もう少し迅速な対応ができたのではないのでしょうか。

また、今回の補正予算で金額が最も多い事業が、中小企業振興資金事業で補正予算総額328億円で300億円を占めます。これは震災等で間接的な被害を受けた中小企業の資金繰りを支援するため、低利融資をするものです。金融機関への県の預託金を300億円増額することで、融資枠が900億円拡充されます。(裏面参照)

そして、これらの中小企業等を対象とした低利融資制度全体では、融資枠は5700億円にも上ります。今回は東日本大震災による間接的な被害を受けた中小企業の資金繰りを支援するという点ですが、制度全体ではとても大きな額となります。

今後、当該事業の執行状況等について詳細な検証を実施していく必要があると思われます。

なお、今回の補正予算の財源としては国庫支出金7億円、県債4億円、災害復興・地域再生基金繰入金等17億円、諸収入(中小企業振興資金貸付金返還金)300億円となっています。

## ●放射性物質・放射線量の測定状況について.....

### ■大気

原発事故前から千葉県では市原市にある千葉県環境研究所のモニタリングポストで大気中の放射線量を測定しています(モニタリングポストの詳細については5・6月号を参照してください)。



環境放射能測定棟

モニタリングポスト

原発事故以前の放射線量は概ね0.022~0.044マイクロシーベルト/時とのことです。

最近の値は0.044マイクロシーベルト/時近傍にあることが多く、これは原発事故前に測定された放射線量の上方に相当する値となります。

測定日	放射線量
7月8日	平均0.043マイクロシーベルト/時

### ■水道水

千葉市中央区に水道水を提供している浄水場は主として、県水道局の柏井浄水場と福増浄水場です。いずれも水道水からは放射性物質は不検出となっています。



柏井浄水場



福増浄水場

(単位:Bq(ベクレル)/kg)

測定日	浄水場名	種別	結果
7月8日	柏井浄水場	放射性ヨウ素	不検出
		放射性セシウム	不検出
	福増浄水場	放射性ヨウ素	不検出
		放射性セシウム	不検出

### ■農林水産物・食品

#### ●野菜類

4月以来現在までの出荷制限措置は右のとおりとなっており、それらは県が出荷自粛を要請しているため市場には流通していません。他の野菜類の放射性物質の測定結果は不検出あるいは暫定規制値以下となっています。

#### ●水産物

現在までに行った検査の結果、検査した全ての魚種(カタクチイワシ、カツオ、キンメダイ、スズキ、タチウオ、ヒラメ、ブリ、マイワシ、マサバ、ヤリイカ、アサリ、ハマグリ等)において、放射性物質は不検出あるいは暫定規制値以下となっています。

#### ●原乳、牛乳

3月から6月にかけて実施された県内3社で加工された牛乳及び県内産原乳の放射性物質の測定結果は、いずれも不検出あるいは暫定規制値以下となっています。

#### ●県産原木しいたけ

柏市、市原市、四街道市、香取市、山武市、茂原市、大多喜町、富津市で4月24日に採取した原木しいたけの放射性物質の測定結果は、いずれも不検出あるいは暫定規制値以下となっています。

#### ●県内産豚肉

5月13日に採取された県内産豚肉の放射性物質の測定結果は、いずれも不検出あるいは暫定規制値以下となっています。

#### ●県内産鶏卵

5月13日に採取された県内産鶏卵の放射性物質の測定結果は、いずれも不検出あるいは暫定規制値以下となっています。

測定日	産地	種別
4月4日	香取市	ホウレンソウ
	多古町	ホウレンソウ
	旭市	ホウレンソウ
		チンゲンサイ
		シュンギク
		サンチュ
5月20日	八街市	生茶葉
	大網白里町	生茶葉
	5月25日	野田市
成田市		生茶葉
富里市		生茶葉
7月1日	山武市	生茶葉
	勝浦市	生茶葉

## ■海水

6月14日、15日の両日に実施された放射性物質の測定結果は全ての海水浴場において不検出となっています。

6月14日		6月15日	
市町村	調査地点 (海水浴場名)	市町村	調査地点 (海水浴場名)
一宮町	一宮	富津市	富津
長生村	一松	鋸南町	勝山
白子町	白子	館山市	北条
大網白里町	白里中央	南房総市	根本
九十九里町	片貝	鴨川市	前原
山武市	小松	勝浦市	守谷
横芝光町	屋形	御宿町	中央
匝瑳市	堀川浜	いすみ市	大原
旭市	矢指ヶ浦		
銚子市	銚子マリーナ		



## ■学校

### ・プール

6月13日に16の県立高校等で採水(一部の学校では、採水日、検査日及び発表日に若干の時期の相違あり)したプール水の放射性物質の測定結果はすべて不検出となっています。

学校名	
千葉工業高等学校	検見川高等学校
八千代高等学校	成田西陵高等学校
船橋二和高等学校	成東高等学校
東葛飾高等学校	長生高等学校
小金高等学校	勝浦若潮高等学校
野田中央高等学校	君津高等学校
銚子商業高校	館山総合高等学校
佐倉高等学校	櫃の実特別支援学校



### ・校庭等

児童・子どもたちが授業を受けたり、遊んだりする学校や保育所等の庭の放射線量の値も気になるところです。千葉市が6月6日、7日の両日に実施した放射性物質の測定結果の概要は以下のとおりです。

- ・測定地点 各区内の保育所・幼稚園・小学校 18か所、公園 2か所 計20か所
- ・測定結果 高さ1mで0.09~0.24マイクロシーベルト/時  
高さ0.5mで0.09~0.24マイクロシーベルト/時

●中央区の状況●

測定主体	施設名	測定値 (1m)	測定値 (0.5m)	地面の 形状	測定日・天候
千葉市	新宿保育所	0.13	0.12	土	6月6日・晴
	生実保育所	0.09	0.10	土	6月6日・晴
	鶴沢小学校	0.15	0.15	土	6月6日・晴

7月7日に県立学校の校庭において実施された、放射性物質の測定結果の概要は以下のとおりです。

- ・測定地点 千葉市、船橋市、八千代市、佐倉市の県立高校6校(今後は、県全域を網羅するよう抽出した県立高校など約30校で測定予定)
- ・測定結果 高さ1mで0.07~0.23マイクロシーベルト/時  
高さ0.5mで0.07~0.24マイクロシーベルト/時

●中央区の状況●

測定主体	学校名	測定値 (1m)	測定値 (0.5m)	地面の 形状	測定日・天候
千葉県	千葉中・高校 (2か所を測定)	0.10	0.10	土	7月7日 晴れ時々曇り
		0.10	0.10		
	生浜高校 (2か所を測定)	0.10	0.10	土	7月7日 曇り
		0.07	0.07		

## ■汚泥

放射性物質を含んだ汚泥は、浄水場から発生するものと下水処理場から発生するものが考えられます。中央区に関連するところでは、浄水では柏井浄水場及び福増浄水場、下水では千葉市南部浄化センター(中央浄化センターでは下水汚泥を南部浄化センターに圧送して処理しています。)が該当します。



※千葉市が測定 (単位: Bq(ベクレル)/kg)

測定日	下水処理場名	種別	結果
6月22日	南部浄化センター	放射性ヨウ素	不検出
		放射性セシウム	179

※千葉県が測定 (単位: Bq(ベクレル)/kg)

測定日	浄水場名	種別	結果
7月6日	柏井浄水場 東側施設	放射性ヨウ素	不検出
		放射性セシウム	732
	同上 西側施設	放射性ヨウ素	不検出
		放射性セシウム	664
6月8日	福増浄水場	放射性ヨウ素	不検出
		放射性セシウム	15

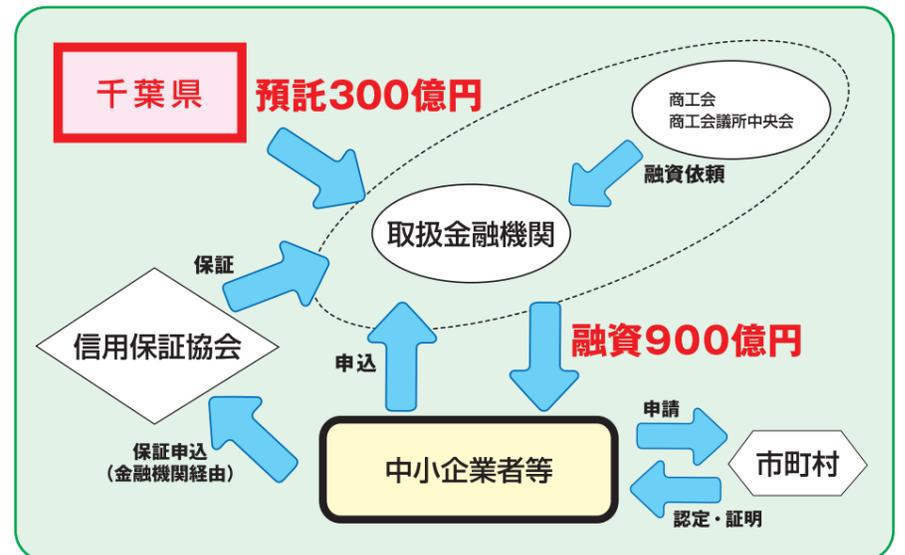
柏井浄水場で発生した汚泥については、場内に仮置き保管しており、今後の取扱いについては関係機関と調整していくとのことです。最終処分までの具体的な方法・手続きなどを明示した、明確な基準・指針を示すよう早急に求めていく必要があります。

## ●放射性物質の測定等への対応について

今後とも県に対して、学校での放射性物質の定期的な測定や、大気、水道水及び農林水産物などに含まれる放射性物質の定期的な測定など、監視体制の強化に努めるよう求めるとともに、検査の状況及び測定結果などを県民の皆様に対し速やかに公表していくよう引きつづき求めていきます。

また、県からの測定結果の公表が組織ごとの縦割りになっており分かりにくいいため、地域ごとの結果をとりまとめて公表するなど、公表の方法にも工夫を求めていきます。今回の政務調査レポートは千葉市中央区関係の指標を中心に調査した結果を掲載しました。

## ◆中小企業への低利融資 震災復興枠900億円増額



震災等によって、売り上げ減少など間接的な被害を受けた中小企業の資金繰りを支援するため、震災復興枠として、県から金融機関への預託金を300億円増額し、中小企業向けの融資枠を900億円増額するものです。これによって、間接的な被害を受けた中小企業への低利融資が可能となります。金融機関に預託した300億円は単年度で県に返済されるため、財源としては中小企業振興資金貸付金返還金300億円として計上されています。(なお、制度の詳細は県・商工労働部経営支援課にお問い合わせください。)

このように預託金については、歳入・歳出にいわば「両建て」で計上されるため分かりやすく、予算・決算等を検証する際に留意する必要があります。

融資限度額	8,000万円以内
融資期間	設備資金 10年以内(据置2年以内) 運転資金 7年以内(据置2年以内)
融資利率	3年以下 年1.5% 5年超~7年以下 年1.9% 3年以下~5年以下 年1.7% 7年超 年2.1%
保証料	0.65%
その他	平成24年3月31日までに貸付実行される必要あり

## ◆県政に対する皆さまのご意見をお寄せ下さい。

### 政務調査報告会のご案内

- ① **8月20日(土)** 蘇我勤労市民プラザ 第7講習室  
(千葉市中央区今井1-14-43)
  - ② **8月21日(日)** 千葉県労働者福祉センター 405会議室  
(千葉市中央区千葉港4-4)
- 開催時間：両日ともに**15:00~16:00** 定員：20名  
会費：無料